

拠出金名：経済協力開発機構拠出金

|  |  |              |                        |  |               |         |
|--|--|--------------|------------------------|--|---------------|---------|
| 国際機関等名   | 経済協力開発機構(貿易・農業局及び環境局)<br>(英文名称・略称) Organisation for Economic Co-operation and Development (OECD) |              |                        |  |               |         |
| 種別   | 国連(事務局)  | 国連(基金・計画)    | 国連専門機関                 | その他                                    |               |         |
| 所轄官庁担当局課名  | 農林水産省大臣官房国際部国際経済課  |              |                        |  |               |         |
| 最近3年間の我が国支払額及び拠出率、ODA率   |  |              |                        |  |               |         |
| 単位   | 金額   |              |                        |  | 拠出率(%)<br>(注) | ODA率(%) |
|  | 邦貨<br>(千円)   | 外貨1<br>(千ドル) | 外貨2<br>(千ユーロ)          | レート                                    |               |         |
| 平成18年度   | 66,343   |              | 487                    | 1EUR = 136円                            | (2006年)N/A    |         |
| 平成17年度   | 66,343   |              | 487                    | 1EUR = 136円                            | (2005年)N/A    |         |
| 平成16年度   | 62,440   |              | 487                    | 1EUR = 128円                            | (2004年)N/A    |         |
| 拠出上位5ヶ国(注)   |  |              | 国際機関等の財政<br>(2006年度決算) |  |               |         |
|  | 国名   | 金額<br>(千EUR) | 率(%)                   |  |               |         |
| 1位   | 米国   |              | 24.95                  | 当該年度の収入                                | 425,023千ユーロ   |         |
| 2位   | 日本   |              | 17.467                 | 当該年度の支出                                | 511,204千ユーロ   |         |
| 3位   | ドイツ  |              | 9.383                  | 次年度への繰越                                |               |         |
| 4位   | 英国   |              | 7.206                  | 会計検査機関名                                |               |         |
| 5位   | フランス   |              | 6.716                  | Board of Auditors, Deloitte & Associés |               |         |
| 上記の率及び順位は2006年の各国のOECD分担率(注)   |  |              |                        |  |               |         |
| 当該機関に対する我が国としての評価(当該国際機関の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)  |  |              |                        |  |               |         |
| OECDは、経済・社会のあらゆる分野の様々な問題を取り上げ、研究・分析し、政策提言を行う国際機関として高い評価を受けている。また、多角的な自由貿易の拡大等を目的とする組織であり、農業政策に関しても環境や多面的機能などの非貿易的側面と折り合いをつけつつ、この目的に向けて各国の農業支持のレベルや歪曲性等に焦点を当てた活動が行なわれている。本件拠出金は、我が国の考えとOECDの取り組みとの関係強化に資することから重要性は高いと考えている。 |  |              |                        |  |               |         |
| 合理化、機能強化のための改革が行われているか。<br>行われている場合はその現状と我が国としての評価   |  |              |                        |  |               |         |
| OECDは、予算削減と組織の統廃合によるスリム化を実施しており、予算の効率的な配分のため、活動の優先順位付けを行うなど予算の見直しを行っている。農林水産省が資金を拠出している関係局においても、組織の合理化が行われており、これらの努力を評価している。   |  |              |                        |  |               |         |

「邦人職員数うち幹部以上」以下の項目については、「経済協力開発機構拠出金」(p.1)を参照

(注)各国の任意拠出金を比較するデータがないため、拠出額及び拠出率は記載不可能。

(参考1)我が国と各国とは会計年度が異なるため、拠出率については暦年(2004年～2006年)。

(参考2)この国際機関には内閣府の他に外務省、総務省、文部科学省、経済産業省、国土交通省、環境省からの拠出あり。